

公 示

救主降生 2023年2月7日
日本聖公会 東京教区主教
主教 フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸

日本聖公会東京教区第142（定期）教区会を下記
のように招集します。

記

日 時 2023年3月21日（火）
正午から午後5時30分まで
場 所 開会聖餐式 聖アンデレ主教座聖堂
議 場 聖アンデレ主教座聖堂
港区芝公園3-6-18

書記を次のように任命する
執事 セシリア 高柳 章江
執事 スザンナ 中村 真希

以上

◇3月の代禱・信施奉獻先

▽いのちの電話の働きのため▽タイチェンマイの
HIV/AIDSの方々・難民・移民の自立支援のため
▽聖公会東京311ボランティアチームの働きのため
▽ぶどうのいえのため

▽神田キリスト教会 大齋節プログラム

「聖書協会共同訳」の目指した翻訳

日時：3月12日（日）主日礼拝後11時45分～

場所：神田キリスト教会

お話：布川悦子さん（渋谷聖公会聖ミカエル教会
信徒、「聖書協会共同訳」翻訳者—新約担当）

▽第2回いのちをみつめる祈りの集い

日時：3月13日（月）20時～21時

語り：植松 誠主教

「平和を造る人々は幸い～愛、赦し、和解を求めて～」

参加方法：事前申し込みは不要。以下の URL よ

り参加してください。

<https://onl.sc/1LPhKyq>

ミーティングID：886 5801 2800

パスコード：222911

主催：日本聖公会正義と平和委員会 憲法プロ
ジェクト



▽神田キリスト教会 ランチャイムパイプオル
ガンコンサート

日時：3月15日（水）12時20分～50分

演奏：八代紀子

入場無料

▽青年会&中高生会 春の大運動会

教区青年会と教区中高生会の共
催イベントです。今年は同世代
のみんなと直接顔を合わせて、一
緒に楽しい時間を共有できること
を、スタッフ一同心から楽しみに
しています。

走ったり、考えたり、祈ったり…みんなが楽し
めるプログラムを準備中です！

あなたの参加を待っています！

日時：3月19日（日）14時～17時

場所：聖公会神学院（東急田園都
市線 用賀駅集合・解散）

対象者：12～18歳



今週・来週の予定

3月5日～18日

- 5（日）大齋節第2主日
- 11（土）財政委員会（Web）
- 12（日）大齋節第3主日
- 15（水）教役者レクイエム
常置委員会（Web）

※ 4月から中1になる世代、3月に高校卒業する世代を含む

※ 青年会世代（19～35歳）はスタッフとしての参加になります。別途お問い合わせください。

参加費：無料

申込締め切り：3月12日（日）

問合先：tko_seinenkai@gmail.com

▽伝道師 遠藤 英子▽司祭 松坂 勝雄▽司祭 内田 茂二▽伝道師 多川 肇▽主教 後藤 眞▽主教 八代 崇▽司祭 長沢 義正▽伝道師 岡本 房子▽司祭 林 五郎▽司祭 米村 路三▽司祭 安倍 騰▽伝道師 林 歌子▽伝道師 長谷川 喜多子▽司祭 岸本 隆一▽司祭 伊藤 堅逸▽司祭 宿谷 栄▽主教 斎藤 茂樹▽司祭 洪恒 太郎

【2023年度中高生世代キャンプサブスタッフ募集】

中高生キャンプ準備会です。

私たちは、毎年夏に中高生世代を対象にキャンプを開催しています。10年目となる今年も、4月から一緒に活動する青年スタッフ（サブスタッフ）を募集



します。年齢などの条件を満たし、キャンプ作りに責任をもって参加できる方であればどなたでも大歓迎です。詳細はQRコード①の募集要項よりご確認ください。興味がある方はQRコード②のフォームにご回答ください。

スタッフ募集要項

【説明会】

3月12日（日）17時～19時 @ 目白聖公会

キャンプの紹介と、スタッフスケジュールなどについての説明を行います。ご参加が難しい場合は別途説明の場を設けます。



連絡先：tokyo.camp2013@gmail.com

転送フォーム

【カフェ・エクレシア閉店】

2011年の開店以来、たびたび主日礼拝の代祷でも覚えていただきましたカフェ・エクレシアは、本年2月28日をもって閉店しました。

今まで、様々なかたちでお支えいただいたことに感謝し、謹んでご報告いたします。

浅草聖ヨハネ教会

【教区事務所開所時間】

開所日：月曜～金曜（休日を除く）

開所時間：10時～17時半

皆さまのご理解とご協力をよろしく願いいたします。

東京教区事務所

◆教役者レクイエム（参列者限定）

*聖アンデレ教会 HP よりライブ配信します

<http://www.st-andrew-tokyo.com/web/>

日時：3月15日（水）10時30分

場所：聖アンデレ主教座聖堂

説教者：司祭 トーマス・プラント

教区トピックス

東京教区 & 北関東教区 巡礼チームブログ



「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」

日本聖公会東京教区

各教会・礼拝堂・教役者・信徒の皆さま

2023年3月3日

東京教区主教 フランシスコ・ザビエル

高橋宏幸

新型コロナウイルス感染症対策に関し、この度政府より3月13日以降のマスク着用が個人判断に任せられるとの方針が出されました。同時に、医療機関受診時、混雑時の公共交通機関利用時には感染防止のため引き続きの着用が推奨されています。

この折、既に各教会・礼拝堂に於かれましては、種々の検討、工夫、話し合いを継続しておられることと思いますが、新型コロナウイルス感染症が完全に消滅したわけではないだけに引き続き周囲への配慮を含め、感染予防対策に心を注いでいただきますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症以前には“当たり前”としていたことが、2020年以降“当たり前”でなくなり、この約三年間は現状が“当たり前”のようになってきました。多くの不安、不便を重ねてきました今、改めて私たちの信仰生活、礼拝生活、霊性にとって真に必要なものを顧みる時でもあります。「いのちを守り合う」ことを礎に、漠然と4年前に戻すのではなく、改めてそのことへの祈りと思いを深めたいと願います。

各教会・礼拝堂での礼拝、集会に関する備えを尊重しつつ、以下にガイドラインをお伝え申し上げます。

1 2023年3月13日以降のマスク着用について

マスク着用については、各教会で諸状況を鑑み、判断をお願い致します

2 2023年5月8日以降の対応について

政府は新型コロナウイルスの感染症に関して、5月8日「2類相当」から季節性インフルエンザ同様「5類」に移行する方針を出しました。今後の推移に目を離せませんが、現時点では5月8日以降は聖歌歌唱、陪餐方法、また会合、会食等に付いて、各教会・礼拝堂で種々の状況を鑑み、配慮した上で検討されますようお願い致します

同時に新型コロナウイルス感染症による死亡率はワクチン接種、感染予防意識の向上等によって減少傾向にあり、肺炎を起こす確率や重症化のリスクも抑制傾向にあります。病原性はそれほど変わっていないことや、後遺症で悩む方々は後を絶ちません。5類に変更されても軽視することなく、これまでの制限の全面解禁ではありませんので、今後も教会委員会などで状況を顧みながら決定いただけますようお願い致します。

ご復活への備えの時、主の更なる導きを祈り、また各地での争い、災害によって亡くなった方がたの魂の平安、そして今も不安、困難の中に在る方がたを覚え、そして、何よりもいのちが守り合えることを願い祈ります。

祈りを通じて結び合っていることを強く信じ、祈りの内に主と共に歩み続けて下さることを、ご一緒に深く心に刻みたいと思います。皆さまのご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます